

皆様、

いつもお世話になります。

この度、恵子さんから皆様にお問い合わせがあると相談を受け、またそれは僕のお願いでもあるので、僕がお願いの文章を書くことにしました。以下を一読頂けますと幸いです。

来週の3月11日で東日本大震災から10年の月日が経ちます。

10年。様々な自然災害やコロナ禍等、多くの方にとってとても大変な10年だったと思います。僕達も想像を超えた変化を経験した10年でした。様々な事がありながらも、僕と恵子さんは、「目の前にあるできること」と「一度覚悟を決めたこと」という思いで、できるだけ範囲ではあったのですが、東日本大震災の震災復興プロジェクトである、「大槌刺し子」と関わってきました。

設立当初目的とした10年が経ちました。大槌刺し子は2021年3月以降も引き続き継続する覚悟を表明しました(詳細のリンクは以下にございます)。

2021年は、プロジェクトの運営母体である特定NPO法人テラ・ルネッサンスの20周年の年でもあります。そこで、大槌の刺し子さんが「刺し子を楽しみ続ける職人である」という思いを表現できる作品として、何か作品を作れないかと、大槌刺し子から恵子さんに相談がありました。恵子さんが大槌刺し子に対して提案したのが、「みんなの刺し子をつつにするタペストリー」です。それぞれの異なる針目を一つにして作品を作りたいという、恵子さんの願いです。

これまでの「運針会ジャケット」や「26人の麻の葉プロジェクト」のように、それぞれの作品にテーマを持たせます。「それぞれ」と書いたのは2種類作る予定だからです。その2種類の内の1つが、七宝を使い、大槌と、恵子さんと僕がご縁を頂いている皆様との針目をあわせたい……という希望を込めたデザインの予定です。(デザインの詳細は手書きのラフの添付画像をご覧ください)。

大槌刺し子の事務局の皆様は、「運針会」についても知って下さっていて、「もし可能であれば日本全国にいらっしゃる皆様の刺し子も一緒に」という提案を頂いた上でのアイデアです。是非、「大槌と一緒に祈る七宝タペストリー」を形にできたらと思っています。

是非、皆様のご協力を頂けませんか？運針会ジャケットと同様に、大変恐縮ではあるのですが、2,500円の参加費を頂戴して、恵子さんから七宝柄の布(印刷済み)と恵子さんが指定する糸をお送りします。刺し子代をお支払いしただけでなく、参加費をもお願いしてしまうこと、大変心苦しいのですが、作られた作品は大槌刺し子への寄付を考えている為、予算にも限界があるのが正直なところ です。

是非とも、ご協力を頂いて形にできればと思っています。

以下詳細です。

名前: (仮)大槌と一緒に祈る七宝タペストリー

参加費:2,500円(布と糸をお送りします。往路の送料込み。復路の送料のご負担をお願い致します。)

布の大きさ:約28cm x 40cm 縫い代含む

七宝柄の大きさ:直径4cm / 縫い代以外の全刺し

提出期限:7月上旬(テラ・ルネッサンスの20周年式典に間に合わせる為、締切がございます)

加えて、僕が日本国外でも参加者を募り、「時間と送料さえなんとかクリアできれば」、僕の英語ワークショップを受講下さった方も巻き込めれたらと思っています。(こちらはまだ希望的観測状態です)。

以上、いつもお願いばかりで大変恐縮なのですが、皆様と一緒に大きな作品を作れること、心より楽しみにしています。今回は僕も参加予定です。

(関連情報のリンクを紹介させて下さい。一読頂けましたら幸いです)

大槌復興刺し子プロジェクト:<https://sashiko.jp/>

コロナ禍前の恵子さんの講習会:<https://sashiko.jp/blog/2019/06/17/post-2077>

テラ・ルネッサンスの方針説明:<https://sashiko.jp/news/2020/12/20/post-2572>

特定NPO法人テラ・ルネッサンス:<https://www.terra-r.jp/>

直近の淳の大槌刺し子への思い:<https://sashico.com/?p=4635>

2020年末の支援系の報告:<https://sashiko-shop.sashico.com/2021/01/25/2020-shienito/>

どうぞよろしくお願いいたします。

恵子

淳(代筆)